

【2021年度 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表】

ハッピーテラス幸教室

2022年1月実施 回答率100% (常勤職員6名 非常勤職員2名)

チェック項目		はい	いいえ	わからない 該当しない	取り組み状況・改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100 %	0 %	0 %	適切なスペースを確保していますが、安全に活動できるよう椅子や机などの配置を工夫するなどして対応しています。感染症対策として、食事の際は机にパーテーションを設置するようにしました。
	2 職員配置数は適切であるか	100 %	0 %	0 %	見守りや個別対応の必要性が高い子どもの人数により、配置基準より多くの職員を配置するようにしています。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	40 %	10 %	50 %	入口に13cmほどの段差がありますが、室内は全てフラットです。現在肢体不自由児等の利用はありませんが、必要に応じてバリアフリー化を検討いたします。トイレは必要時に支援者がゆとりを持って介助できる広さがあります。
業務改善	4 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100 %	0 %	0 %	
	5 保護者等向け利用者評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100 %	0 %	0 %	アンケート結果は全利用者世帯にプリントして配布し、できるだけ多くのご家庭の意見を伺うため、配布後もメールや通信でご協力をお呼びかけしました。事業者向け自己評価は、常勤、非常勤職員全員の回答から集計しています。ハッピーテラスのホームページ(幸教室欄)で公開しています。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100 %	0 %	0 %	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0 %	100 %	0 %	現在外部評価は行っていません。
適切な支援の提供	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100 %	0 %	0 %	今年度は、感染症予防の観点から、可能な限りオンラインでの研修会や定例会に参加するように配慮しました。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100 %	0 %	0 %	
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100 %	0 %	0 %	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	100 %	0 %	0 %	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100 %	0 %	0 %	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100 %	0 %	0 %	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100 %	0 %	0 %	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100 %	0 %	0 %	日々、支援開始前に内容や役割分担について共有しています。時間差で勤務に入る非常勤職員には出勤時に共有しています。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100 %	0 %	0 %	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100 %	0 %	0 %	
関係機関や保護者との連携	18 定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100 %	0 %	0 %	
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	100 %	0 %	0 %	ハッピーテラスの療育テーマに沿ったトレーニング、土曜の各種イベント(おやつ作り、工作、実験等)、おやつや昼食の買い物など、様々な体験ができるように支援しました。
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100 %	0 %	0 %	児童相談所が開催するサービス担当者会議に児童発達支援管理責任者が参加しました。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100 %	0 %	0 %	各ご家庭に毎月の「振り返り(モニタリング)」を利用者ごとに二部ずつ配布し、一部は学校の担任に情報共有していただくようお願いしています。通所練習の方とは、保護者を通して学校やわくわくプラザと連携して送迎時の連絡調整をしています。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0 %	0 %	100 %	現在、該当はありません。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0 %	0 %	100 %	就学前の状況はアセスメント時に保護者から伺っています。必要時は保育所や幼稚園とも情報共有していきます。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	10 %	0 %	90 %	昨年3月に開所以来初の高卒卒業生があり、卒業後の進路については保護者や本人に情報をいただきました。また、学校やご家族の了解を得て、入居施設(中途退所の方)に教室利用時の利用者の情報提供もいたしました。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100 %	0 %	0 %	川崎市内の「療育センター」と連携し、受給者証更新時のモニタリング等に協力しています。研修(オンライン)には適宜職員が参加しました。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10 %	60 %	30 %	今年度は感染症予防のため回数は少なかったですが、土曜日や長期休みに近隣の公園などで地域の子どもたちと一緒に遊ぶことができました。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0 %	0 %	100 %	現在、自立支援協議会は開催されておらず、オンラインによる「川崎市 豊かな地域療育を考える連絡会」定例会で、情報交換や勉強会を行いました。
保護者等への説明責任等	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	90 %	0 %	10 %	電話、メール、連絡帳、保護者の送迎時や面談時に口頭でお伝えするなど、必要事項はお知らせしていますが、日々の様子などの連絡が不足のご意見があり、改善するよう努めています。
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	10 %	30 %	60 %	ペアレント・トレーニングは行っていませんが、面談やお迎えの際に個別で相談に乗ることがあります。
	30 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100 %	0 %	0 %	体験利用・説明会時、契約時、アセスメント時、利用料金改定の際など、保護者からの要請など適宜行っています。
	31 保護者や家族からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100 %	0 %	0 %	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0 %	60 %	40 %	現状、希望はなく、感染症予防の観点からも実施していませんが、必要時は教室が介在して保護者同士の連絡を取り持つことができました。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者等に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100 %	0 %	0 %	苦情受付者・解決責任者を選任する等、苦情受付体制を整え、お問い合わせの窓口の電話番号を教室内に掲示しています。支援についてのご意見ご要望も随時受け付け、その都度迅速に対処するよう努めています。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100 %	0 %	0 %	毎月「さいわい通信」[出席表]で活動予定や活動報告等を発信しています。また、必要な情報は保護者にメールや文書で周知しています。
	35 個人情報に十分注意しているか	100 %	0 %	0 %	今年度は特に新型コロナウイルス感染症に関する情報の取扱いには十分な注意を払い、迅速な情報共有に努めました。
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100 %	0 %	0 %	

		チェック項目	はい	いいえ	わからない 該当しない	取り組み状況・改善目標
非常時等の 対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	20 %	60 %	20 %	感染症予防の観点から、訪問やご招待は自粛しました。
	38	緊急時対応マニュアルや防犯マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100 %	0 %	0 %	各種マニュアルについては契約時に周知しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100 %	0 %	0 %	9月、3月にトレーニング内で「防災週間」を設定し、避難訓練等を行いました。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100 %	0 %	0 %	会社で組織的に「虐待防止委員会」を設置したり、「虐待防止」のポスターを掲示しています。また、年間の研修計画に基づいて必要な研修を行い、「虐待防止チェックリスト」に基づき支援の在り方についても職員間で確認しあいました。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100 %	0 %	0 %	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0 %	0 %	100 %	食物アレルギーの有無については契約時に確認していますが、現在該当者はいません。必要時には医師の指示書に基づく対応をしていきます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100 %	0 %	0 %	